

ま さ き に あ な た へ

ま(広)さ(報)き

www.town.masaki.ehime.jp Public Relations

Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.

特 集

尚齒会から見えるもの

pick up

バイオマス推進事業

家族のきずな

佐藤功一さん 美和さん
拓さん 空ちゃん

Boys & Girls
Be Ambitious!

横山優一郎くん 大西璃乃ちゃん 二神元治くん
日野愛梨ちゃん 菊池戒くん 湯浅睦実ちゃん

6

June 2012
No.427



特 集

徳丸尚歯会から見えるもの

しょう し かい
70 歳以上の人を敬い慰安することを目的に
大正2年、徳丸地区に設立された「徳丸尚歯会」。
毎年1回、地域の特産「ソラマメ」が最盛期を迎える5月に
高齢者を招待して労をねぎらっている。
今年で100周年。「徳丸尚歯会」が築いてきたものとは。

家族のきずな

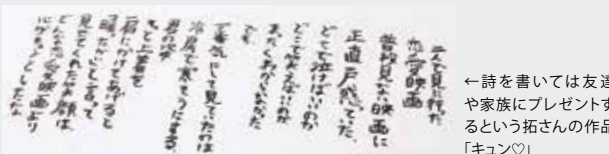
皆さんから友人知人の家族をリレーでつないで紹介するコーナーです。お誘いが来たらぜひ登場してくださいね。



佐藤功一さん 美和さん 拓さん 空ちゃん
(筒井)

○ Profile

さとう・こういち 趣味は釣り。会社員。42 歳
さとう・みわ 主婦。趣味は絵を描くこと。39 歳
さとう・たく バドミントン部。特技は素潜り、詩を書くこと。高2
さとう・そら 頑張っていることは義農太鼓とピアノ。小6



←詩を書いては友達や家族にプレゼントするという拓さんの作品「キュン♡」

筒井に住む佐藤さんファミリー。ひいばあちゃんのさとこさん(97)とおばあちゃんの久香さん(64)と一緒に、4世代で暮らしています。明るく、楽しく、とても仲の良い家族です。

美和さんは「兄弟仲が良くて、とにかく優しい子どもたち。誰が教えたわけでもないのに、お世話をしたり家事をしたりしていると、さっと手伝いに来てくれます」とにっこり。そんな美和さんのことを「本当によくしてくれます。言葉でいうと嫁だけど、娘以上の気持ち。何でも話せて、気を遣うときは『いい気』を遣います」と微笑む久香さん。功一さんも「自慢の嫁です」ときっぱり。

そんなふうに仲が良くて温かい家族に惹かれてか、家には大勢の友人が訪れます。特に拓さんの友人が集まることが多く、ますます佐藤家は明るく、楽しくなります。「特別なことはないけれど、毎日が家族のエピソード」と微笑む功一さん。「今のままの家族であり続けたい。この先、子どもたちに違う道ができて、どこかに行く日が来たとしても、戻って来たときはいつも通り居心地の良い『我が家』でありたい」と願っていました。

今回は、空ちゃんのお友達、中野葉月ちゃん家族をご紹介します。

Contents

- 02 家族のきずな 佐藤功一・美和さん・拓さん・空ちゃん
- 03 特集 徳丸尚歯会から見えるもの
- 10 バイオマス推進事業
- 12 まさきの ecology 生活
- 14 Health Management 子どもの予防接種 / 成人歯科健診
- 16 平成 24 年度採用試験
- 17 人・農地プラン
- 18 Monthly Topics 義農祭 / 明るい人権の町づくり大会 / 水防工法訓練ほか
- 20 まちのわだい 松前港まつり / 稚アユ放流 / 南北黒田合同防災訓練ほか
- 22 News ねんきん定期便 / まさきカルタよみ札募集 / 地籍調査ほか
- 27 消防署だより
- 28 Information 軟式野球大会 / 男女共同参画社会づくり推進大会ほか
- 30 まさきでつくる 田村勝希さん・英子さんのソラマメ
- 32 公共施設からのお便り 図書館 / 包括支援 / 公民館
- 34 Smile & Smile 1歳です よろしくね / 食育メニューコンクール入賞作品レシピ / Boys & girls Be, Ambitious! 横山優一郎くん 大西瑞乃ちゃん 二神元治くん 日野愛梨ちゃん 菊池戒くん 湯浅睦実ちゃん / ふるさと歴史散歩
- 36 行ってこーわい 会ってこーわい 音訳ボランティア「もみの木」



表紙

二名保育所の堀伶太くん、白石優佳ちゃん、小池波留くん、大政珂里夢くん。レンゲのじゅうたんの上にゴロンと寝っ転がって、気持ちよさそうな表情を見せていました。(4月24日・神崎)

「文化継承」

地域の特産「ソラマメ」。特に徳丸の人はこの野菜に特別な思いを抱いています。ソラマメが最盛期を迎える5月、徳丸では地元の高齢者を招待し、ソラマメの煮物などのごちそうを振る舞い、演芸を披露する宴の席を用意します。今年もごちそうが並び、高齢者は「おいしいのう」と目を細めました。



徳丸の味「ソラマメ煮」を味わう招待客

100年前に始まった尚歯会

今年で100回目を迎えた「徳丸尚歯会」は、地元の高齢者を招き、労をねぎらう行事。高忍日売神社での神事に続き、老人憩いの家での宴会で高齢者をもてなします。

昔から、日本には尚歯会という集まりがありました。「尚」には尊ぶという意味があり、「歯」は年齢の表現。尚歯会とは通常、長寿を祝う会の意味を持っています。ただ尚歯会は、単に老人を慰労する場ではなく、古くは長寿者を中心に詩歌や管弦を楽しむ文化的な集いであり、幕末の思想弾圧の歴史に登場する尚歯会は、蘭学を通して医学や政治などを学ぼうという活力に満ちた場でした。明治時代になると、庶民の敬老行事、地域高齢者の集いとして存続してきました。

今も息づく「敬老尚歯」の精神

第100回尚歯会は5月13日、神社と徳丸憩いの家で開かれました。今年の招待客は193人。うち72人が出席しました。初めに神事が行われ、主催者や招待客の代表が玉串を捧げ、高齢者のこれまでの活躍をたたえ、長寿を願いました。

神事後、後藤正宜宮司は「地域の発展は先人が積み重ねてきた努力です。私たち人間の、何気ない毎日の積み重ねが地域をつくります。徳丸という素晴らしい地域をつくっているのもここにいらっしゃる皆さんです。互いに仲良く、楽しく、良い故郷になるよう、これからも力を貸してください」と語りかけました。

住民らはこの日のために100周年を記念した石碑を建立。記念碑は、先人の美風を地域の宝として後世に建て、神事後、除幕式を行いました。記念碑建立は、「100回の際には、何か記念にしよう」と3年前から考えられていたこと。大字徳丸と徳丸老人クラブ寿会では毎年それぞれ5万円の積立をしていました。

除幕式には、地域の人たち約100人が集まり、入魂の読経後、除幕。中野良雄区長が「徳丸の先人が残した長老を大切に敬う習慣は今後も大切にしていきたい」とあいさつし、餅まき

をして祝いました。

そのあと、会場を憩いの家に移動すると、婦人部や有志の皆さん手作りの「ソラマメ煮」や「小豆ごはん」など、招待客を心のこもった料理がお出迎え。友人と語らいながら口にする「徳丸の味」に、招待客の表情には自然と笑顔がこぼれました。

演芸は、徳丸伊予万歳保存会の演目からスタート。あでやかな衣装に身を包んだ踊り手の華麗な舞に、声援が送られました。渡部三味線教室は「いやさか音頭」など3曲を披露。招待客は、目をつむって聞いたり、口ずさんだり、手拍子をしたりして、懐かしのメロディーを心ゆくまで楽しみました。野良猫コスチュームで登場した健康体操クラブのメンバーたちは、軽快なリズムに乗って「野良猫三度笠」を披露。かわいらしいパフォーマンスで招待客を楽しませました。このほかに地元の方々によって次々に披露される演芸。どの演目にも、会場からは大きな拍手が送られ、憩いの場は温かい空気に包まれました。



区長 中野良雄さん (60)
Nakano Yoshio

区長としてこの行事を行えることに無上の喜びを感じます。この徳丸の団結力・結束力の強さは地域の誇りです。



第1回徳丸尚歯会 (大正2年5月16日)

大正2年5月16日、徳丸では70歳以上のお年寄りを招き、神事と料理を振る舞ったり、余興を披露したりする催しを行いました。これが徳丸尚歯会の始まりです。設立趣意書によれば「夫れ老人は現社会を産出したる過去の功勞者にして実にはわが地方の至宝なり」とあります。第1回の招待客は23人。神社の事業として行われ、郡長、村長や学校長が参列していたと言います。

設立当時、助役だった遠藤良貞氏の孫・遠藤雅之さんは「尚歯会」をやるうやという人たちの中に祖父がいたと聞いています。設立時は宮総代が費用を出し、招待する側もされる側も羽織はかま。それぐらい昔から価値をおくものでした」と話します。

その後、毎年必ず行われてきた尚歯会。地元農家が提供する食材を婦人会が中心となって調理し、余興と共に高



遠藤雅之さん (84)
Endo Masayuki

戦時中もやめなかった尚歯会。すごいことです。先人の思いを大事に、これからもぜひ続けていきたいです。

時代と共に変化

しかし、戦後の物価の高騰、老人の増加などから従来の会員の会費や寄付では継続不可能に。そこで、昭和27年第40回尚歯会をもって大字徳丸に移管され、翌年からは徳丸地区全員でこの精神を継承実践してきました。

時代の変遷に合わせ少しずつ変化を見せる尚歯会。平成8年、対象者は75歳以上に引き上げられました。平成14年、仕出し折を取り始めました。長命化が進み、年々招待客は増加。平成に入るところには、招待客が会場に入りきらないほどになっていたからです。これだけの人数分の料理を準備するため、婦人会は前日から夜通し調理していたといいます。仕出し折を取るようになった今でも、地元のソラマメを使った料理と、小豆、米を使った小豆ごはんを手作りすることは欠かしません。

- 1) 高忍日売神社に建てられた記念碑の除幕式
- 2) 100回記念として行われた餅まき
- 3) 体操クラブの皆さんによる踊り「野良猫三度笠」
- 4) かわいらしいコスチュームで
- 5) 徳丸尚歯会を象徴する「ソラマメ煮」
- 6) 華麗な伊予万歳に見入る招待客





もてなされた人
田中 孝さん (76)

Tanaka Takashi

もてなす側からもてなされる側になって、今年が2回目の尚齒会。料理を作ってもらったり、演芸を見せてもらったり…昨年以上に感動しました。100回記念だからというわけではないのですが、「うれしい」と心から思いました。徳丸の先代というのは、水の確保に苦勞し、一致団結して地域を守ってきました。その苦勞があるから今の徳丸がある。そのことを

いつも思っ、敬老尚齒の気持ちを大切にしてきました。もてなされる側になって、若い人にもこの精神が伝わっているのが感じられたことがうれしく思います。

若い人がこうやってしてくれると、年をとってきて、体が思うようにいかないとしても、徳丸の中で何かしていきたい、ごみの一つでも拾いたいと思う。みんなで思いやりのある徳丸にしたいです。

料理をふるまった
八束清子さん (56)

Yatsuzuka Kiyoko

婦人会は組長の奥さんがなるもの。毎年メンバーが変わるので、みんな上手いくかドキドキです。近所の人に聞いたり、お料理をもてなすのが上手なベテランさんに手伝いに来ってもらったりしながら準備しました。恒例メニューの「ソラメ煮」と「小豆ごはん」。食材は全て地元の農家さんがくれるもの。感謝しながら喜んでもらえるように愛情込めて調理しました。

準備するのは200人分。前日1日ばかりで下ごしらえして、当日は朝5時30分に集合しました。昔は折も作っていたとか…。調理しながら100年続けてきたお年寄りのすごさを知りました。お年寄りがいての今なのだと改めて思いました。いずれは自分も招待される側になります。そのとき若い人に必要とされるように、先輩が築いてきたものを学んでおきたいです。



ンバーと招待客とともに踊りを楽しむことで、高齢者への思いを表現。そうすることで、自分が地域の一員であるということを実感しました。

「もてなされる人」の田中孝さん。「若い人がこうやってしてくれると、年をとっても、徳丸の中で何かしていきたいと思う」と感じていました。門屋八重子さんは毎年演芸を楽しむにっていて、必ず最後まで観賞。交流を通じて、励まされ、これからも地域で元気に過ごしたいと話します。

ステージで繰り広げられる演芸を、優しい表情で見つめる皆さん。「あの人は○○の誰々さんよ」と教えてくれました。「あんなかわいらしい格好して」と微笑み合います。ここにいる皆さんは、どれだけ有名な芸能人が来てくれるより、いつも一緒に過ごす人、身近な存在の人が自分たちのために「もてなす」ことに幸せを感じているのかもしれない。

そんなふうに、尚齒会とは、地域に暮らす人と人との思いが共鳴しあう「場」。敬老尚齒の心は、もてなす人ともてなされる人が互いに頼り合い、認め合うことで、互いの心を豊かにできる相乗効果を生んでいます。

「相乗効果」

もてなす人、もてなされる人。
尚齒会にはたくさんの人の思い、感謝が重なっています。
絶え間なく重ねあげてきた思いの上に、
今の尚齒会があります。



もてなされた
門屋八重子さん (83)

Kadoya Yaeko

いつも演芸を楽しみにしています。毎年最後まで見て帰ります。せつかくこんなにしてもらっているのに、途中で帰るなんてできなくて。帰ってテレビの前に座るより、こうして地域の皆さんと一緒に過ごすほうが楽しい。今年も大変よかったです。少し残念だったことは、途中で帰ってしまう人がいたこと。みんなで一緒に、できるだけ長く楽しみたいです。

立派な演芸を見せてもらって、おいしい料理をごちそうになって、みんなでお話していると、自分もまだまだ元気でやっていかんといかんかと励まされます。これから地域で元気に過ごしたい。今年は100周年記念の素敵な湯呑みまでいただきました。ありがとうございます。大事にします。こんなに温かい尚齒会。いつまでもぜひ続けていきたいです。

踊りを披露した
渡部喜代隆さん (73)

Watanabe Kiyotaka

今年初めて尚齒会で踊りを披露しました。メンバーで踊りが上手な人に教えてもらいながら、この日のために練習しました。衣装もみんなで意見を出し合って決めました。今年は「野良猫三度笠」という踊りに合わせて野良猫の格好をしました。何より皆さんと一緒に楽しみたいと思ったので、「下手でもいい、一生懸命しよるところを見てもらお

う」と思いました。参加している人の表情や仕草を見て、心が通った気がしました。する側とされる側の間に溝がないから互いに楽しめるのだと思います。

踊ることで、一緒に踊ったメンバーとの絆が生まれましたし、地域の一員としての連帯感、自覚を持ちました。これからもみんなで楽しみながら、地域を盛り上げていきたいです。



「地域発展」

徳丸尚歯会が築いてきたのは、歴史や伝統だけではありません。徳丸のさまざまな場面で見られる「敬老尚歯」の言葉や行動。それは大きな相乗効果を生み、地域を発展へと導いています。



「渡部三味線教室」の練習風景。生徒の三味線に芳美さんが歌をのせて。



渡部三味線教室 先生
渡部芳美さん (87)
Watanabe Yoshimi

みんなが教えたら教えた分だけ上手になるのがうれしい。これからもみんなと楽しく続けていきたいです。



渡部三味線教室 生徒
松田眉美さん (68)
Matsuda Mayumi

何にでもチャレンジする先生の性格、熱心な指導から「やれば何でもできる」ことを教えていただき感謝です。

住民みんなで地域をつくる

尚歯会の宴会では「こうやってみんなで集まって。ええもんよね」とみんなが楽しんでいました。「100年も続いとるんよ、素晴らしいもんじゃ」と誇りに思っていました。「ぜひ続けていきたい」と、もてなす側でなく、もてなされる高齢者が言います。

人口減少や高齢化は進んでいます。徳丸尚歯会に参加していると「住民みんなで地域をつくっていく」という気持ち、はつきりが見えるような、理想的な地域づくりが感じられます。そこにあるのは敬老尚歯の精神です。

尚歯会だけではなく、趣味、ボランティア、サロン、伝承活動など、徳丸地区ではさまざまな場面で、敬老尚歯の言葉や行動が見られます。

「出番」があるサロン

老人憩いの家に高齢者サロンが開設したのは昨年4月。13人の協力が世話人として支援しています。開催日は月1回。体操したり、お茶を飲みながら懇談したり。孫のこと、畑のこと、グラウンドゴルフのことなど、話は尽きません。サロンは「参加しやすい」と評判で、高齢者はイキイキと輝いています。

代表の伊藤すみれさんは「どんなこ

習う楽しみ、頼られる喜び

「若い人が高齢者を」はもちろん重要ですが、「高齢者が若い人をも重要です。人から頼りにされたり、役に立ったりすることは、豊かな人生を送る一番のエネルギーになるはずですよ。」

渡部芳美さん87歳。自宅で三味線教室を開き、現在、5人の生徒を指導しています。生徒はご近所の人ばかり。地域の行事などで見る芳美さんの輝く姿に思わず「教えてください」と志願して始めた人。「三味線やってみんな？」と芳美さんに誘われて始めた人。動機はさまざまですが、生徒は皆「先生に習ってよかった」と口を揃えます。

八束テルミさんは「三味線の技術はもちろん、地域のことをよく知り、人生経験の豊富な先生から学ぶことはたくさん」と慕います。松田眉美さんは「上手く弾けなくて辞めようかと思っただけでもありました。でも先生が根気強く教えてくれて。先生の熱心さと、みんなで楽しく頑張ろうという教室の雰囲気が好きです」と微笑みます。渡部美代子さんは「先生やみんなで三味線弾いたり、お話ししたりすると、心がほっとする。ここに来るようになってから、性格が明るくなった気がします」とにっこり。「そんなん言ってくれて」と芳美さんにもにっこり。

嫁の恵美さんも徳丸に嫁いだ時から

とをすれば喜んでもらえるか模索中です。でもこちらが『してあげる』ではなく『してもらう』気持ちです」と話します。会員の皆さんは知識と経験の豊富な地元の大先輩。そんな高齢者に学びたいと言います。

「みんなに出番をもってもらいたいです。自分が年をとったとき、きつとしてもらうだけじゃつまらないと思うんです。いくつになっても、誰かの役に立ちたいと思うはずですから」

サロンではこれまで何度かクッキングをしました。1回目は柏餅と醤油餅作り。子どもも参加して教わりながら作ったといいます。「皆さん、子どもに教える喜びを感じたようでイキイキしていました。それを見てこちらもうれしくて」とにっこり。7月には、会員の皆さんに、ちらしずしを教えてもらう予定です。

徳丸サロンは、与える側と与えられる側で一線を引いていません。だから「参加しやすい」サロンです。高齢者の「出番」があります。だから「高齢者がイキイキ輝く」サロンです。



徳丸サロン代表
伊藤すみれさん (61)
Ito Sumire

知識と経験の豊富な先輩が地域にたくさんいます。出番がないなんてもったいない。いろいろな学びてもらいましょう。

三味線を習っています。「教室での母を見てみると、家族はもう年やけん辞めといったらと心配するけど、本人にとったら『先生、先生』と言われるのが元気の源なんだと思えてなりません」と話します。「何もできんのに、頼ってもらってうれしい。みんなに助けてもらってるよ。ありがとう」と感謝する芳美さん。「まだまだ続けるよ」とまぶしい笑顔を見せます。

徳丸流「敬老尚歯」から地域発展へ

「敬老」とは老人を敬うこと。それだけじゃなく、老人に頼ったり、活躍する場があるというのが徳丸の「敬老尚歯」です。「敬老尚歯」の精神から、高齢者は「地域の一員として居場所」を感じることができます。だから高齢者はいつまでも輝き、地域でできることをしようと思うのです。そんな高齢者を見てさらにまた、若い世代が、みんなで地域を良くしようと心に決めます。

徳丸尚歯会が築いてきたのは、歴史や伝統だけではなく、徳丸に自然と受け継がれている「敬老尚歯」の精神。それは大きな相乗効果を生み、「互いに仲良く、楽しく、よい徳丸になるよう力を出し合おう」という気持ちを高め、地域を発展へと導いています。

「老い」を誇れる地域は、発展の可能性が広がっています。

使用済み食用油の回収・燃料化

家庭や給食センターから出る使用済み食用油を回収し、ひまわりの種から搾油した油と一緒にバイオディーゼル燃料に精製しています。

CO₂削減の量は1年間で約 82 キロと少量ですが、皆さんから回収した使用済み食用油で公用車が走っています。

使用済み食用油回収実績

使用済み食用油回収量
7,873 キロ

バイオディーゼル燃料使用実績

BDF (B5 燃料)使用量
463 ^{リットル}



バイオディーゼル燃料使用車



使用済み食用油回収ボックス

使用済み食用油の回収にご協力ください

家庭から出る使用済み食用油は、庁舎、東・西・北公民館、まさき村の計5カ所に回収ボックスを設置し、ダイキ EX 松前店では、油が入ったボトルのまま回収しています。

利用できる時間

- ・役場庁舎、東・西・北公民館
⇒ 8 時 30 分～17 時 15 分
(土・日曜日、祝日を除く)
- ・まさき村・ダイキ EX 松前店
⇒ 営業時間内

せんてい枝から 土壌改良材ができるまで



↓ 回収



↓ 堆肥化



農地で利用



(有)あぐりのせんてい枝堆肥化施設

せんてい枝は堆肥化しましょう

(有)あぐりへの持ち込みについて、詳しくは P13 をご覧ください。

せんてい枝の堆肥化

家庭から出るせんてい枝や草を可燃ごみとして焼却せず、資源ごみとして分別収集。北川原の「有限会社あぐり」で土壌改良材に変換し、町内の農地で利用しています。

せんてい枝の収集実績

せんてい枝の収集量
773 トン

ひまわりの播種作業



ひまわりの種収穫作業



ひまわりの定植作業



ひまわり油を使った給食



花を咲かせたひまわり



給食でのひまわり油の利用



ひまわりの 種収穫量・搾油量

地区	収穫量	搾油量
中川原	95 キロ	14 ^{リットル}
東古泉	774 キロ	112 ^{リットル}
合計	869 キロ	126 ^{リットル}

平成 23 年度事業実績

地球にやさしい バイオマス推進事業

ひまわりの栽培

平成 18 年度から「えひめバイオマスプロジェクト」のモデル町として、町花ひまわりの栽培を開始しました。栽培したひまわりの種から油を採取し、保育所の給食や文化祭でフライドポテトを揚げるなど、食用油として使用しています。

その使用済み油は、バイオディーゼル燃料 (BDF) に精製し、公用車などの軽油代替燃料として利用しています。

賢く省エネ 太陽光発電システム設置補助

国が定める「住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」を受ける人に対して、町が上乘せ補助するものです。

●対象者

(全ての条件を満たす人)

- ①自ら居住する町内の住宅に発電システムを設置した人または発電システム付き住宅を購入した人
- ②平成22年4月26日以降に国の発電システム設置補助金の申し込みを行い、交付を受けている人
- ③町税、介護保険料や後期高齢者医療保険料を滞納していない人

●補助金額

最大出力1kW当たり
4万8千円(上限4kW
19万2千円)

●申請期限

25年3月29日(金)

※予算の範囲内で先着順

●申請手続き

まずは国へ申請手続きをしてください。その後、補助金交付申請書に必要書類を添えて提出してください。
詳しくは町ホームページをご覧ください。

町民課生活環境係

☎985-4117

省エネキャンペーン 2012 夏

- 対象 ①節電コース ②ガスの節約コース
7・8・9月分のそれぞれの検針票のうち、前年同月より使用量が節減できたもの

- 応募資格 ①町内在住の人
②家庭用の電気・ガスを使用している人

※転入・転居などで前年の実績がない場合は対象外
※ガスの検針票で前年同月使用量の記載がない場合は、前年同月の検針票を添付

- 応募方法 検針票の裏(コピー可)に、郵便番号、住所、電話番号を書いて、直接持参するか郵送してください。

※省エネにどのように取り組んだか、差し支えなければ事例も書いてください。
※検針票は返却しません。
※取得した個人情報は、抽選、当選発表だけに使用します。

- 締め切り 10月15日(月)当日消印有効

- 抽選 10月下旬 ※応募は各コース3口まで、当選は1人1回
●賞品 1等 5,000円の商品券1本
2等 3,000円の商品券5本
3等 1,000円の商品券90本

- 結果発表 当選者には、検針票の名義人宛に郵送でお知らせします。

- 応募先 〒791-3192 松前町大字筒井631
松前町役場町民課生活環境係 ☎985-4117

省エネキャンペーン2011冬 応募結果

節電コースには167件、ガスの節約コースには36件の応募がありました。応募者の使用量の削減は電気13,341kW、ガス87.3㎡でした。二酸化炭素量に変換すると、計5,725kgの削減効果。これは409本の杉の木が1年間に吸収できる二酸化炭素と同じぐらいの量です。

賢くごみ減量① 生ごみ処理容器購入費補助

生ごみ処理容器を設置する人に対し、補助金を交付します。購入証明書が必要ですので、購入前に問い合わせるか、窓口にお越しください。

■補助金交付に必要なもの 印鑑(シャチハタ不可)、納税証明書、65歳以上の場合は介護保険料納付証明書

電気式生ごみ処理機

生ごみを電気の熱と微生物(バクテリア)によって分解して、堆肥化・減量化します。

補助費 購入費の1/2(限度額20,000円)



生ごみ処理バケツ・コンポスト

《生ごみ処理バケツ》 室内で使用します。ボカシ(発酵促進剤)の働きで分解し、堆肥化します。

《コンポスト》 屋外で5～10センチくらい地中に埋めて使います。地中の微生物の働きで分解し、堆肥化します。

補助費 購入費の1/2(限度額3,600円)

町民課ごみ対策係 ☎985-4117



賢くごみ減量② せんでい枝は燃やさず、 堆肥化しましょう

せんでい枝は、▽庭木や生垣▽生け花や鉢植えの植物▽庭で集めた枯れ葉や落ち葉、草引きをした雑草などをいいます。

有限会社あぐりでは、町の委託を受けて、せんでい枝を堆肥化しています。

家庭からの持ち込みや事業所の受け入れもできますので、ぜひご利用ください。

●受け入れできるせんでい枝

サイズは、直径10センチ×長さ100センチ以内です。規格外の場合は、事前に電話でご確認ください。
※枝打ち処理済みでお願い致します。
※雑草、枯れ葉や落ち葉は、土をよく払い落としてください。

●受け入れできないもの

製品として一度加工されたもの(かまぼこ板、分解した木製家具、木切れ)、豆類のさや、タケノコの皮、調理くず、イモ類のつる、果物の皮は可燃ごみ(指定袋に入らないものは粗大ごみ)です。

●受け入れ期間

月曜日～金曜日
9時～16時30分

※祝日、年末年始は除く。

●利用料金

家庭系 20円 / 10キロ
事業系 126円 / 10キロ

●注意

枯葉、草などを入れたビニール袋、混入ゴミ、せん定枝を縛ったひもなどは選別後持ち帰ってください。

町民課生活環境係

☎984-3617

郷土を美しくする清掃

7月7日(土)

9時～(雨天中止)

塩屋海岸

北黒田・新立海岸 など



本年度も町内の海岸、公園、道路などにあるごみ、空き缶、雑草などを取り除く「郷土を美しくする清掃」を実施します。

昭和45年から続いている清掃活動に合わせて、皆さんの近所や事業所の周りを清掃し、私たちの町を私たちの手で美しくしましょう。

不法投棄や野外焼却を 発見したら通報を

県は、不法投棄などの早期発見・被害拡大防止を図るため、通話料無料の専用電話を設置しています。産業廃棄物の不法投棄(不審車輛の発見を含む)や野外焼却などを発見した場合は、情報をお寄せください。

県循環型社会推進課

☎0120-149-530 (イヨノクニ・ゴミゼロ)

開設時間 8時30分～17時(平日)

町民課環境部環境局循環型社会推進課

☎912-2355

まっさき!歯ッピー☆スマイル健診

●受診期間	平成 24 年 6 月 1 日～25 年 1 月 31 日
●対象者	松前町に住民登録のある 40 歳以上の 人(1 人につき年 1 回限り)
●内容	虫歯・喪失歯の状況、歯周病スクリー ニング検査(簡易な歯周ポケットの検 査)、 ^{あご} 歯列・顎関節・粘膜疾患・入れ 歯の状態、口腔清掃状態
●利用方法	まずは健康課保健センター係にお越 しください。受診券と問診票をお渡し します。その後、歯科健診協力医院 で歯科健診の予約を取って受診してく ださい。
●個人負担	500 円(受診時に医院機関へお支払 いください。訪問の場合は交通費とし て別途 500 円必要です)

医療機関名	所在地	電話番号
おかだ歯科クリニック	上高柳 226-6	984－8214
かまくら歯科クリニック	鶴吉 806	984－0002
かまだ歯科	北黒田 235-5	984－8886
古城歯科医院	浜 732	984－4755
これさわ歯科医院	南黒田 437-39	985－3191
さたけ歯科	筒井 947-3	985－3063
塩崎歯科医院	出作 219	984－1325
清水歯科医院	浜 392-2	985－1183
すまいる総合歯科クリニック	筒井 850 エミフル MASAKI1 階	989－1182
武西歯科医院	中川原 109-1	984－6480
なかむら歯科	北黒田 490	985－3882
中矢歯科医院	永田 298-13	992－9218
西本歯科医院	筒井 318-3	985－0222
福樹歯科医院	北黒田 570	984－0648
升田歯科	昌農内 430	984－0005

- ☐ 煙草を吸う
- ☐ 柔らかい食べ物・甘いものが好き
- ☐ 歯石を取ってもらったことがない
- ☐ 歯並びがわるい
- ☐ 口を開けて眠るくせがある
- ☐ 太っている
- ☐ 歯磨き時歯ぐきから出血することがある
- ☐ 歯と歯の間にものがはさまる

- ☐ □ 口臭が強いと言われたことがある
- ☐ □ 歯が浮いた感じがする
- ☐ □ 歯がぐらぐらする

○にチェックがついた人
→ 歯周病にかかるリスクの高い人です

□にチェックがついた人
→ 歯周病にかかっている可能性が高い人です

予防接種名		対象者	標準的な接種期間	回数(間隔)
三種混合 (ジフテリア・百日せき・破 傷 風)	1 期初回	生後 3 カ月～ 90 カ月未満	生後 3 カ月～ 12 カ月未満	3 回(20 ～ 56 日)
	1 期追加		1 期初回接種後 12 カ月～ 18 カ月未満	1 回
二種混合 (ジフテリア・破 傷 風)	2 期	11 歳～ 13 歳未満	11 歳	1 回
麻しん風しん混合 (MR) 麻しん 風しん	1 期	1 歳～ 2 歳未満	左に同じ ※ 3 期・4 期は、20 年度から 5 年間の措置です。1 期・2 期の対象となるお子さんは該当しません。	1 回
	2 期	5 歳～ 7 歳未満で小学校就学前 1 年間		1 回
	3 期	13 歳になる年度		1 回
	4 期	18 歳になる年度		1 回
日本脳炎	1 期初回	生後 6 カ月～ 90 カ月未満	3 歳	2 回(6 ～ 28 日)
	1 期追加		4 歳(1 期初回接種後 1 年において)	1 回
	2 期	9 歳～ 13 歳未満	9 歳	1 回
	特例	平成 7 年 6 月 1 日～ 19 年 4 月 1 日生まれの方は、1 期と 2 期の残りの回数を 4 歳～ 20 歳未満で定期接種として受けることができます。		
B C G		生後 6 カ月未満	生後 3 カ月～ 6 カ月未満	1 回
ポリオ		生後 3 カ月～ 90 カ月未満	生後 3 カ月～ 18 カ月未満	2 回(41 日以上)

子宮頸がん（対象：中学１年生～高校１年生相当年齢の女性。高校２年生相当年齢の女性で、平成２４年３月３１日までに本事業で１回目の接種をした人も助成の対象）、ヒブ（生後２カ月～５歳未満）、小児用肺炎球菌（生後２カ月～５歳未満）ワクチンの接種を全額助成します（**２５年３月３１日まで**）。これらは、本人（保護者）の意思に基づく任意の接種です。

[illegible]

広報 まさき ✧ 2012-6 14

人・農地プラン

全国的に高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などの問題がある今の農業。それらを解決していくため、各地域で「新規就農」「農地集積」などについて「人・農地プラン」を立て、取り組んでいくことに対して国の新たな支援がはじまります。それぞれの地域で、人と農地の未来について考えてみませんか。

☎産業課農業係 ☎ 985-4119

作成手順

1 地域の話し合いでスタート

- ①今後の中心となる農業者（農業法人、集落営農）はどこか
- ②中心となる農業者へどうやって農地を集めるか
- ③中心となる農業者とそれ以外の農業者（兼業農家、自給的農家）を含めた地域農業のあり方などを決めます。その話し合いをもとにして人・農地プランの原案を作成します。

2 検討会で決定

- 人・農地プランの原案作成後、農業関係機関や農業者の代表で構成する検討会が開催されます。
- 検討会の審査で適当と判断されたものが、人・農地プランとして決定されます。

人・農地プラン支援

人・農地プランに位置付けられると、農地を出すこと（利用権設定または農作業委託）や、新規就農者への充実した支援があります。

経営転換協力金

農地集積の協力者に給付します。
【貸付等を行う面積】 【交付単価】
0.5ha以下 : 30万円／戸
0.5ha超 2.0ha以下 : 50万円／戸
2.0ha超 : 70万円／戸

対象者

- 農業者戸別所得補償制度の加入者(加入見込含む)で以下の要件に該当する人
- ①土地利用型農業から経営転換する農業者
- ②リタイヤ(離農)する農業者
- ③農地の相続人

分散錯画解消協力金

農地連担化の協力者に給付します。
【交付単価】5千円／10a

対象者

- 農業者戸別所得補償制度の加入者(加入見込含む)で以下の要件に該当する人
- ①中心となる農業者の経営耕地に隣接する農地の所有者
- ②中心となる農業者の経営耕地に隣接する農地を借りて耕作していた農業者

青年就農給付金(経営開始型)

農業を始めてから経営が安定するまでの人に給付します。

【給付額】150万円／年（最長5年間）

対象者

- 以下の要件を全て満たす人
- ①原則45歳未満で独立・自営就農者
- ②人・農地プランに位置付けられている（見込み可）
- ③就農後の所得が250万円未満

スーパーL資金

当初5年間無利子化

対象者

- 人・農地プランに位置付けられた認定農業者

平成 24 年度採用試験

「松前町職員」

「伊予市松前町共立衛生組合職員」

◆1次試験

7月22日⑩ 10時～
役場または松前総合文化センター

試験区分	一般事務（上級試験）	保育士	塩美園職員
採用予定数	3人程度	2人程度	1人
受験資格	昭和54年4月2日～平成3年4月1日生まれの人	■昭和54年4月2日～平成5年4月1日生まれの人 ■保育士資格取得者または平成25年3月末日までに取得見込みの人	■昭和54年4月2日～平成3年4月1日生まれの人 ■大学を卒業した人（平成25年3月卒業見込み含む） ■施設の機械運転管理などに興味がある人
1次試験	教養試験（大学卒業程度） 専門試験（行政） 事務適性検査 一般性格診断検査	教養試験（短大卒業程度） 専門試験（保育士） 事務適性検査 一般性格診断検査	教養試験（大学卒業程度） 事務適性検査 一般性格診断検査
2次試験	口述試験・作文試験		

◆共通受験資格

- ①日本国籍を有する人
- ②地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条各号のいずれにも該当しない人

◆申込期間 ④・⑤を除く8時30分～17時15分

6月8日④～21日⑤

（郵送の場合は6月21日の消印有効）

◆申込書交付場所

申込書は町ホームページからダウンロード（A4両面印刷）できるほか総務課で配布します。郵便で請求する場合は、必ず封筒の表に受験したい試験区分（「一般事務（上級試験）請求」、「保育士請求」、「塩美園職員請求」）を朱書きし、長形3号サイズの返信用封筒（90円切手を貼り、あて先を明記したもの）を同封して総務課へ送ってください。

◆申し込み方法

申込書と受験票用写真1枚（申込書と同じもの）を総務課へ提出してください。

※写真…3カ月以内に撮影したもので、パスポート申請用のものと同規格（縦45ミリ、横35ミリ）。1枚は申込書に貼り、もう1枚は貼らずに提出。

郵便で申し込む場合は、封筒の表に「受験」と朱書きし、長形3号サイズの返信用封筒（80円切手を貼り、あて先を明記したもの）を同封して簡易書留で送ってください。
※ホームページからは申し込みできません。

◆受験票の交付

申し込み受け付け後受験票を交付します。郵送で申し込んだ人は、6月29日（金）までに受験票が届かない場合は、お問い合わせください。

◆その他

一般事務（上級試験）とは別に、学歴に関係なく「広く優秀な人材」や「多様な人材」を募集する「一般事務（自己推薦採用）試験」を9月16日（日）に実施する予定です。

☎総務課職員係 ☎ 985-4113

伊予市松前町共立衛生組合事務局 ☎ 984-5602



㊦ 3班に分かれて演習
㊦ ロープ結索を練習する参加者
㊦ 協力して手際よく土のうを作成



風水害に備えて訓練

松前町消防団・自主防災会合同水防工法訓練

松前町消防団と自主防災会合同の水防工法訓練は5月13日、徳丸の重信川左岸堤防で行われました。

訓練には消防団、自主防災会や松前消防署など約450人が参加。台風シーズンに備え、風水害による被害を最小限に食い止められるよう、ロープ結索を学んだり、土のうを作ったり、積み重ねた土のうをブルーシートで覆ったりして、浸水を防ぐ工法を実演。参加者は、それぞれの持ち場で作業に汗を流しながら技術の習得だけでなく、消防団と自主防災会で連携を深めました。

訓練後、松原署長は「日ごろから、地域で活躍できるように、訓練で学んだ知識や技術はもちろん、指揮命令や指導力も向上させてほしい」と総括しました。

初めて参加したという筒井自主防災隊の向井健造さんは「勉強になった。ここではできるようになったが、実際に必要なときに冷静に対応できるか不安。帰って確認したい」と話していました。



㊦ 祭壇に献花 ㊦ 大盛況の「ふるさと市」
㊦ 義農太鼓を披露する松前小の児童たち



作兵衛翁の遺徳をしのんで

平成 24 年度義農祭

享保の飢饉^{ききん}の際、後世に麦種を残すため、自らの命を犠牲にした義農作兵衛の遺徳をしのぶ義農祭は4月23日、義農公園で開かれました。

式典では、白石勝也町長が「東日本大震災を教訓に、自分のことより人のため、社会のためという崇高で人を思いやる義農精神が真に必要とされている。今後は町民総参加で、安全・安心なまちづくりができる体制を構築していきたい」と述べた後、参列者が献花を行いました。

式典後、特設ステージでは、餅まきや舞踊のほか、松前小の児童による義農太鼓、伊予万歳などが披露され、訪れた人を楽しませていました。

また、町内をはじめ伊予市や砥部町で生産された野菜や海産物などを即売する「ふるさと市」が実施され、大勢の人でにぎわいました。



区長が和歌山県広川町で研修

平成 24 年度統括広報委員視察研修

各地区の区長で構成する統括広報委員会は4月13、14日の両日、津波防災をテーマに、和歌山県広川町の「稲むらの火の館（津波防災教育センター）」で研修を行いました。

津波防災教育センターでは、3D画像の迫力ある津波の映像と地震発生や地鳴りのときに客席が振動する装置があり、地震や津波の恐ろしさや、何をすぐにしなければいけないかを学びました。

広村堤防では、語り部から昭和の南海地震の時の状況や、地震が起きれば津波が来る、「まずは逃げる」の訓練を繰り返していることが大切であることを学びました。



レポート



灘野 保さん

松前町区長会会長
宗意原

東日本大震災以後、津波に対する関心が高まっている中、広川町を訪ねました。広川町の広村は、150年前の安政大地震のとき、津波で多大な被害を受けました。津波から逃れるため村人たちが途方にくれていたときに、千葉県銚子市から帰郷していた濱口梧陵は、高台で稲むら(ススキと稲束を重ねたもの)に火

を放ち、火を目印に村人を安全な場所に避難させたそうです。

この津波で村の変わり果てた光景を目にした梧陵は、故郷の復興のために身を粉にして働き、被災者用の仮住居の建設、農機具、漁業道具の配給をはじめ、各方面で復旧作業にあたりました。津波から村を守るべく長さ600メートル、高さ5メートルの堤防の築造にも取り組み、そのおかげで昭和21年の南海大震災でも堤防を越えることはなかったそうです。私たちもその堤防を訪

れ、150年も前に村人の手で完成させたことに感動しました。

しかし、いかなる堤防が築かれても、津波から完全に身を守ることは難しいものです。広村では「先ず何より高台に逃げるのが重要である」と、津波の恐ろしさが先人からの教えで代々受け継がれています。

私たちも、日ごろから防災に関心を持ち、地域住民の協力を得ながら防災訓練などを行い、身の安全を守るべく心掛けたいと思います。



差別のない社会を目指して

2012 明るい人権の町づくり大会

明るい人権の町づくり大会は5月12日、松前総合文化センターで行われ、約600人が参加しました。

人権啓発劇では、岡田小6年生がインターネットによる人権侵害について理解を深めていく様子を描いた「言葉で伝えよう私の気持ち」を熱演しました。フィナーレでは児童全員が客席に飛び出し、ダンスをしながら観客とハイタッチ。相手の表情を見ながら言葉を発して相手の気持ちを理解したり、自分の思いを伝えたりすることの大切さを伝えました。

記念講演では、さまざまなチャレンジが話題の全盲の立木早絵さんがトークとピアノ弾き語りを披露。24時間テレビでキリマンジャロに登頂したときのエピソードなどに触れ、「何に対してもまず『楽しそうだな』と思います。例え苦しくても、全て自分を成長させてくれる『こやし』だと思うから」とチャレンジの裏に秘めた思いを打ち明けました。

そして「人権って難しく考えなくていいと思います。周りの人を思いやり、優しくすることだと思います。誰でも苦手があります。それをみんなで助け合える社会になれば」と語り掛けました。最後はピアノの弾き語りで、オリジナル曲「自分を愛して」など計4曲を披露し、会場を感動で包みました。



㊦ 熱演する児童たち ㊦ フィナーレはステージと客席でダンスを披露
㊦ 客席で踊った児童は、観客とハイタッチを交わして触れ合った ㊦ 講師を務めた立木早絵さん。たゆまず、自然体でチャレンジし続ける早絵さんの姿勢が共感を生んだ





▼ 5月17日

お芋さん大きくなってね



小富士保育所の園児は、伊予高校3年生と一緒にサツマイモを植えました。園児はお兄さんお姉さんの手を引っ張り、我先にと畑の中へ入り、たくさんの種芋を丁寧に植えました。「秋には大きなお芋になるよ」と優しく教えてもらおうと、園児たちはニコリ。期待を込めてたくさんの水をあげていました。これからも草引きや水やりを行い、成長を見守っていきます。

▼ 5月12日

新鮮な魚をプレゼント



松前遊漁船組合（三好一榮代表）は、瀬戸内海の新鮮な海の幸を満喫してもらおうと、和楽園と鶴寿荘にハマチ、ホゴ、アジやメバルなどを贈りました。贈られたのは、当日の朝に組合員が松山沖で釣ったばかりの魚。

入所者の皆さんは、その種類と数の多さに大喜び。魚は刺し身や煮付けなどにして、皆さんでおいしく食べたそうです。

▼ 5月3日

松前港まつり大盛況



松前町漁業協同組合青年女性部主催の「松前港祭り」は、瀧姫神社周辺で開催されました。鮮魚の販売、マグロの解体ショーや魚のつかみ取りなどが行われ、大勢の家族連れが訪れました。魚のつかみどりに参加した子どもたちは、歓声をあげながらタイやハマチなどを元気に追いかけていました。初めて参加したという松田蒼空くん(松前小2年)は楽しかった。また来年もつかまえたい」とはしゃいでいました。

▼ 4月24日

園児がレンゲ畑に大喜び



子どもたちに自然との触れ合いを楽しんでもらおうと、池内力さん＝神崎＝は、二名保育所と小富士保育所の園児を農地に招待しました。

ぽかぽか陽気の中、保育所から歩いてきた園児たちは少し疲れた表情でしたが、ピンク色の畑を見て大喜び。満開のレンゲの中で地域の人と一緒に花摘みをしたり、寝っ転がったりして、元気いっぱい自然との触れ合いを楽しんでいました。

▼ 5月20日

南北黒田合同で防災訓練



南黒田、北黒田両地区の住民が合同で、津波を想定した避難訓練を行いました。地区をまたいだ訓練は町内で初めてのこと。

約400人の参加者は、自宅周辺の1次避難所に集まった後、町指定避難所の伊予高校の屋上まで集団避難。たどり着くまでの時間や道路状況などを確認し、到着後はグラウンドや武道場で、初期消火、応急救護や心肺蘇生法などを学びました。

▼ 5月16日

重信川に稚アユ放流



重信川漁業協同組合（本多義雄代表理事組合長）は、重信川流域13カ所でアユの稚魚約7万5000匹を放流しました。

出合橋の河川敷では、若葉保育所の園児20人が、約3600匹の稚魚（約30キロ）を川に放流。子どもたちは、バケツに小分けした約10センチのアユを川に放ちながら「元気だね」と大きな声を掛けていました。

▼ 5月8日

祖父母とこいのぼり作り



宗意原保育所でこいのぼり集会が行われ、園児が祖父母や老人クラブの皆さんと交流しました。まずはおじいちゃんおばあちゃんと協力して、こいのぼりを制作。似顔絵を描いたり、折り紙で飾り付けをしたり、みんなで工夫して世界に一つのコいのぼりを完成させ、園庭に揚げました。

最後はみんなで、大空を自由に泳ぐコいのぼりの下、バルーン遊びを楽しみました。

▼ 5月3日

ちびっこ力士に声援



北川原の「春祭り」は、沖神社で行われ、子どもから大人まで大勢の人でにぎわいました。

園児から小学生までが参加した子ども相撲では、子どもたちの元気な取組に、見守る観客から大きな声援が送られていました。子ども相撲のほか、バザーやくじ引きでは、地元の中学生がスタッフとして参加。中学生らは揃いの法被を着て、活躍しました。

インターネットで「ねんきん定期便」を確認できます

年金加入記録などの情報を毎年

誕生月に郵送している「ねんきん定期便」。この「ねんきん定期便」の情報が日本年金機構のインターネットサービス「ねんきんネット」で確認できます。誕生月に「ねんきん定期便」のお知らせを、登録したメールアドレスに配信できます。

◆**利用方法** 日本年金機構のホームページ（URL: <http://www.nenkin.go.jp>）で「ねんきんネット」の利用登録をしてください。

③昭和61年4月1日以前に年金受給権が発生した老齢年金を受けている人は利用できません。

◆**メリット** 24時間いつでも全ての期間の年金記録が確認でき、年金記録は毎月更新されます。確認した内容をダウンロードして保存

◆**町民課住民係**
☎985-4106
松山西年金事務所国民年金課
☎925-5175

6月は児童手当現況届の提出月です

児童の養育状況を確認するため、6月に現況届の提出が必要です。対象者には6月初旬ごろに郵送で案内します。

平成24年4月から、「子ども手当」は「児童手当」に変わりました。

◆**支給月額**
・3歳未満 ……15000円
・3歳～小学校修了前（第1子、第2子） ……10000円

・3歳～小学校修了前（第3子） ……15000円
・中学生 ……10000円
・24年6月分以降、所得制限を超えた世帯…支給対象の児童1人につき5000円

◆**福祉課児童福祉係**
☎985-4114

年金を受給している人へ

町県民税の納税方法をお知らせします

●**65歳になった人**
昨年度65歳になった年金受給者は、10月の年金支給分から、町県民税が特別徴収されます。

●**66歳以上の人**
すでに年金から特別徴収で納め

ている人は、8月で仮徴収が終了し、10月から本徴収が始まります。対象者には6月に納税通知書を送付しますので、ご確認ください。

◆**税務課町民税係**
☎985-4110

更新を行います

◆**重度心身障害者医療費受給者証**
◆**母子家庭医療費受給者証**

現在お持ちの受給者証の有効期限は6月30日（土）です。受給者には6月中旬ごろに案内を送付します。忘れず更新手続きをしてください。

【**重度心身障害者医療費助成**】

重度心身障害がい者に対して医療費の一部を助成します。

◆**対象者**（次の手帳をお持ちの人）
①身体障害者手帳1級または2級
②療育手帳（程度による）
③身体障害者手帳3級～6級と療育手帳（程度による）の両方
◆**福祉課障がい福祉係**
☎985-4112

【**母子家庭医療費助成**】

母子家庭に対して医療費の一部を助成します。

◆**対象者** ①母子家庭の母と児童
②準母子家庭の祖母と孫または姉と弟妹
③父母のない児童

※児童：20歳未満で就職していない人
◆**対象除外**
①前年（1～6月申請分は前々年）に所得税が課税されている家庭

※平成24年7月以降の申請更新者は、23年中の所得に対して課税されているも助成対象となる場合があります。
②生活保護を受けている家庭
◆**福祉課児童福祉係**
☎985-4114

固定資産の現地調査にご協力を！

松前町は、固定資産税の適正な課税を行うことを目的に、現地調査を行っています。

現地調査とは、町内の土地の状況（田、畑、宅地、雑種地など）や家屋の新築、増築、取り壊しなどを調査することです。

調査を行う職員は「固定資産評価補助証」を携帯しています。使用状況などを質問することもありますので、ご協力をお願いします。

●**次のような変更があればご連絡を**

①土地の使用状況を変更した場合
②家屋を新築、増築、取り壊した場合（年内に松山地方事務局で登記を行う場合は必要ありません）
③家屋の用途を変更した場合（店舗から住宅に変更した場合など）
④災害などの理由で家屋が滅失・破損した場合

◆**税務課資産税係**

☎985-4111

利用しませんか 健やかコミュニティモデル地区 育成事業助成金制度

松前町は、（財）地域社会振興財団の財源をもとに地域のコミュニティが主体となり、健やかな地域社会づくりを推進することを目的に他のモデルとなるような事業をしている団体に対し、事業助成をしています。（助成金申請には財団の審査が必要）平成23・24年度は、神崎住民で結成された「かんざき塾」がこの助成を受けて事業を実施しています。

▶かんざき塾では、地域の伝統文化や郷土食など後世に伝え残したい地域の良さを、子どもたちと一緒に学習しています。詳しくは広報まさき3月号かホームページをご覧ください。



かんざき塾のような活動をしている（しようと考えている）団体は、ぜひご相談ください。

◆**町民課コミュニティ係** ☎985-4228

「まさきカルタ」よみ札募集

松前町文化協会創設30周年記念事業の一つとして、町内の名所・名物を詠み込んだカルタを作成します。そのよみ札を募集しますので、ぜひご応募ください。

◇**よみ札例** 町内の名所・名物を「い・ろ・は」に載せてよみ札を作ってください。

例) 「い」泉湧く大間にありし隅田川

◇**応募方法** はがきに「よみ札例」のように記入し、住所・氏名を書いて郵送してください。

◇**締め切り** 6月30日（土）

◇**審査** 制作委員会で審査。場合によっては添削して採用し、採用者は表彰します。採用よみ札の著作権は松前町文化協会とします。

応募先 〒791-3120 松前町大字筒井633 松前町文化協会（松前総合文化センター内）☎985-1313

さあ今日も 水と元気が 蛇口から

6月1日～7日 水道週間

水は限りある資源です。毎日の暮らしの中で水の使い方に無駄がないか見直してみましょう。

水を大切に

●**歯磨き** 水を流したまま磨くと30秒間で約6リットルの水を使います。コップにくめば約0.6リットルですみます。

●**洗濯** お風呂の残り湯を使いましょう。温かい水なら洗浄効果も高まります。残り湯は、庭木の水やりや、まき水にも利用できます。

●**洗車** ホースを使って洗車した場合、20分で約240リットルの水を使います。バケツにくめば約30リットルですみます。

漏水していませんか

使用水量が多いと思ったら、漏水しているかもしれません。次のように調べてみましょう。

①家の蛇口を全部閉める。②水道メーターのパイロット（銀色の丸いもの）が回ってないか確認。パイロットが少しでも回っていたら漏水の疑いがあります。漏水修理は町指定給水装置工事事業者が修理センター（☎984-6569）へ依頼してください。

◆**上下水道課** （料金に関すること） ☎985-4133
（工事に関すること） ☎985-4229

介護保険サービス利用者へ 負担軽減制度をご利用ください

〔社会福祉法人などによる利用者負担軽減〕

市町村が認めた所得の低い人に対して、社会福祉法人などが提供する介護サービス利用料を軽減します。

▼対象者

▲次の全てを満たす人

①町民税非課税世帯
②年間収入が単身世帯で150万円、世帯員が1人増えることに50万円を加算した額以下

③預貯金などの額が単身世帯で350万円、世帯員が1人増えることに100万円を加算した額以下
④日常生活のための資産以外に資産がない

⑤負担能力のある親族などに扶養されていない

⑥介護保険料を滞納していない

⑦生活保護受給者

▼対象サービス

訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、地域密着型介護老人福祉施設など

▼軽減割合

▲に該当する人
介護サービス利用料、食費と居住費（滞在費）

・高齢福祉年金受給者 1／2

・それ以外の人 1／4

▲に該当する人

個室の居住費（滞在費）の全額

〔介護保険負担限度額認定〕

介護保険施設などに入所・入院している人や、短期入所を利用する人の食費や居住費（滞在費）の負担を軽減します。

▼対象者

①町民税非課税世帯
②生活保護受給者

▼対象サービス

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、地域密着型介護老人福祉施設、短期入所

▼軽減割合

対象者によって段階的に軽減割合が異なります。詳しくはお問い合わせください。

▼申請方法

保険課または現在利用している介護保険サービス施設の担当者、担当の介護支援専門員などにご相談ください。

※現在対象者として認定されている人も、認定の有効期限は6月30日（土）ですので、再度申請をしてください。

●保険課介護保険係

☎985-4115

早朝・夕暮れ時・夜間の交通事故防止 反射材・反射シール無料配布中

昨年県内で発生した交通事故死亡事故の約6割は、夕暮れから早朝の間に起こっています。

薄暗くなると、車がライトを点灯していても歩行者が見えにくくなります。車に乗っている人が歩行者を発見する距離は、暗い服装だと30メートル、明るい服装だと50メートル、反射材を着用していると120メートルだと言われています。これから分かるように、

反射材は自分の存在をアピールし、事故発生を防ぐために非常に有効です。早朝・夕暮れ時・夜間に目撃するときは、反射材を着用しましょう。

現在、役場の総合窓口と町民課カウンターで、反射材・反射シールを無料配布しています。

※なくなり次第終了します。

●町民課コミュニティ係

☎985-4228

アスベスト含有調査・除去費用を助成します

火災、震災時におけるアスベストの飛散を防止するため、民間建築物のアスベスト含有調査と除去に必要な費用を助成します。

▼補助対象者

・アスベスト含有調査または除去を行う建築物の所有者
・その建築物について、国や地方公共団体などから同様の補助金を受けていない人

▼補助金額

・アスベスト含有調査：1棟につき25万円限度

・アスベスト除去：補助対象経費の3分の2（限度額100万円）

▼補助件数

・アスベスト含有調査：3棟
・アスベスト除去：3件

※予定、先着順

▼申請期限

12月28日（金）

※提出書類など詳しくは町ホームページをご覧ください。

●町民課生活環境係

☎985-4117

松前の防災力

防災に関するトピックスをお届け！
町民総参加で松前の防災力を高めよう。

／ vol. 02 ／

緊急速報エリアメール・緊急速報メールを配信しています

▶事前の申し込みやメールアドレスの登録は不要で、各社対応機種の手持電話をお持ちの人は、どなたでも受信できます（町外にいる場合や通信中の場合は配信されない場合があります）。

月額使用料や通信料が新たに発生することはありません。

対応機種、詳細については、各社緊急速報「エリアメール」、緊急速報メールのHPをご覧ください。

●総務課危機管理係 ☎985-4103

松前町は、町民の皆さんに災害時の緊急情報をお知らせするため、平成23年9月からNTTドコモの緊急速報「エリアメール」を、24年4月からauとソフトバンクの緊急速報メールの運用を開始し、携帯電話への情報配信を行っています。

◆緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールとは

町内で携帯電話を持つ人に、次のような緊急防災情報をお知らせするものです。

①緊急地震速報

松前町で震度5弱以上の地震の発生が推定される場合に気象庁から配信

②津波警報

松前町が津波警報及び大津波警報の対象となる場合に気象庁から配信

③災害・避難情報

避難指示、避難勧告などの緊急情報を松前町から配信

開設希望事業者募集

地域密着型サービス施設

地域密着型サービス施設のうち、次のサービス施設の開設を予定しています。これらの施設の開設・運営を行う事業者を募集します。詳しくは町ホームページをご覧ください。

①認知症対応型共同生活介護（2ユニット・18人）…1カ所

②小規模多機能型居宅介護事業所（登録定員25人以内）…1カ所

※①②の一体整備が条件です。

●保険課介護保険係 ☎985-4115

あなたの愛猫がみんなから好かれるために

飼うなら責任を持って、下記の6カ条を守り、他人に迷惑をかけないように飼いましょう。



飼い主としての義務と心掛け6カ条

1 猫の習性を正しく理解し、愛情をもって終生飼う

家族の一員として、亡くなるその日まで愛情を持って飼育することはもちろん、適正な飼育に努めましょう。

2 猫の感染症など病気の知識を持ち、適切な予防・治療をする

猫特有の伝染病の予防やノミの駆除など、健康管理に努めましょう。動物から人へうつる病気（動物由来感染症）もあることを知っておきましょう。

3 猫の繁殖制限に努める

猫も家族計画！不妊・去勢手術を受けさせましょう。猫を捨てるのは犯罪です。

5 猫の所有者を明らかにする

猫の首輪などに「迷子札（連絡先などを記入）」をつけておくと安心です。

4 猫は「室内飼い」に努める

猫は環境を整えれば室内でストレスなく過ごせます。交通事故や伝染病感染の危険から守ることにつながります。

6 トイレのしつけをして飼う

専用トイレを室内の落ち着いた場所に用意し、決まった場所でさせるようにしましょう。

●町民課生活環境係 ☎985-4117

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404

風水害に備える

風水害は、地震とは違い、事前に予報があり、対策を立てる余裕があるので、私たちの心構え一つで被害を少なくすることができます。

台風や豪雨などの風水害に備えて、日ごろから家や周囲の点検をして、必要な修理、補強をして、雨や風に対する万全の対策をしておきましょう。

風水害から身を守るためのポイント

▶普段からの準備

常に家の修繕と補強をしておきましょう。

- ①雨どいや側溝は、常に水はけをよくしておく
- ②瓦のずれや割れ、トタンのめくれなどは修繕しておく
- ③ブロック塀は、崩れそうなところを柵や石積みで補強しておく
- ④家のまわりはいつも整理しておく

▶台風・豪雨が近づいてきたら

テレビ、ラジオで情報を聞き、次のように対処しましょう。

- ①ベランダの植木鉢、物干しざおなど、飛ばされやすいものは室内に入れておく
- ②避難袋を身近な所において、いつでも避難できるようにしておく
- ③停電に備えてローソクや懐中電灯の用意をしておく
- ④浸水の恐れがあるときは、家財道具を高いところへ移動させる
- ⑤河川の増水は早いので、素早い判断と行動をとる

▶避難するとき

浸水や洪水などで危険を感じたら、または、町職員、消防職員、消防団員や警察官などから避難の指示が出

たら、すぐに避難するようにしましょう。

- ①歩ける深さは男性で約 70 センチ、女性で約 50 センチくらいが限界。水深が腰まであるようなら無理せず、高所で救援を待つ
- ②服装は、活動しやすく、保温性があり、防水効果のあるものにする
- ③裸足や長靴は厳禁。ひもでしめられる運動靴を履く
- ④子ども、高齢者や身体の不自由な人は、背負うなどして一緒に避難する。はぐれないようにお互いの体をロープで結んでおくと、子ども連れでも安心です
- ⑤火の始末や戸締りを確実にする
- ⑥家族全員で隣近所と協力して避難する

簡易水防工法の例

これらの工法は、小規模な水災で水深の浅い初期の段階で行うものです。危険を感じる前に、早めに避難しましょう。

例2 プランターとレジャーシート



土を入れたプランターを、レジャーシートで巻き込み使用する

例1 ごみ袋による簡易水のう

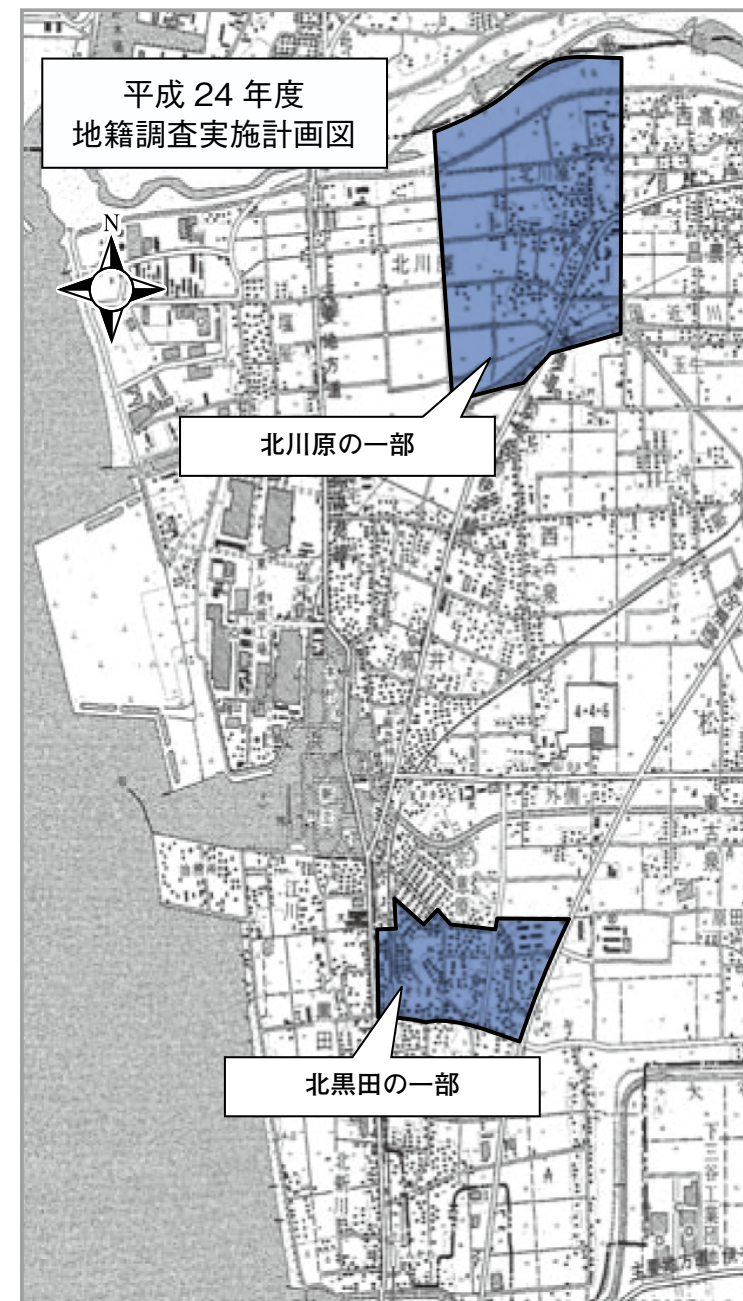


40 リットル程度の容量のごみ袋を二重にして、半分の水を入れて閉め、これを段ボールに入れて連結して使用する

例3 ポリタンクとレジャーシート



10 リットルまたは 20 リットルのポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み、連結して使用する



地籍調査実施中

平成 24 年度は北川原、北黒田の一部を現地調査します

●地籍調査とは

土地に関する戸籍調査ともいえるべき基礎的な調査です。現在、法務局に保管されている登記簿や付属地図は、明治・大正期に作成されたものが多く、土地の実態を正確に把握できないことがあります。そこで、次の調査を行い、登記簿や付属地図を修正します。

- ①所在、地番、地目と境界の調査
- ②登記簿に記載された所有者の表

示に関する確認

- ③境界の測量と面積の測定

●地籍調査の効果

地籍調査を行うと、一筆ごとの土地の境界が地権者の立ち会いのもとに確認され、その結果が数値データで記録・保存されるため、将来の境界紛争が未然に防止されます。また、成果が数値的に管理されるため、万一の災害の場合にも境界を正確に復元することがで

き、復旧活動に迅速にとりかかることができます。

●土地所有者へのお願い

調査の中で重要な現地調査は、土地所有者に現地で境界を確認してもらった作業で皆さんの協力が必須です。対象者には事前に説明会の案内を送りますので、参加してください。

問 産業課国土調査係

☎ 985-4127

松前町の花

ひまわりの苗を無料配布します

6月15日(金) 9時～12時 ※なくなり次第終了

松前公園老人広場

品種：グッドスマイル（草丈 40～50 センチ）

1人5株まで。持ち帰る袋などは各自でご用意ください。

問 総務課企画政策係 ☎ 985-4103



募集

松前町軟式野球大会

▼日時 7月1日(日)・8日(日)9時～(予備日 7月15日(日))
▼場所 松前公園多目的広場ほか
▼参加資格 町内に在住または在勤している18歳以上の人
※現役社会人野球選手は除く。
▼締め切り 6月15日(金)17時
▼代表者会 6月20日(水)19時
松前総合文化センター2階 第1研修室
▼申込方法 松前公園体育館、松前総合文化センター、東・西・北公民館にある申込書に必要事項を記入し、提出。
●社会教育課社会体育係(松前公園体育館内)
☎985-4138

相談

難病、こころの健康、エイズ相談

【難病に関する相談】
難病の患者や家族の療養上の悩みや不安に関する相談に医師、保健師、栄養士やケースワーカーが対応します。

催し

航空自衛隊 西部航空音楽隊 第32回ふれ愛コンサート

▼日時 6月30日(土)14時～
▼場所 松山市民会館大ホール
▼入場料 無料(整理券が必要)
▼申し込み方法 氏名、住所、必要枚数(4枚まで)を記入して返信用封筒(切手を貼ったもの)を同封し、郵送。
▼締め切り 6月18日(月)必着
▼申込先 〒790-0003
松山市三番町8丁目352-1
自衛隊愛媛地方協力本部 広報室
☎941-8381

中予広域の日 愛媛マンダリンパイレーツ定期交流戦

6月10日(日)13時からマドンナスタジアムで、愛媛マンダリンパイレーツと福岡ソフトバンクホークス(3軍)の試合が行われます。中予広域の日として開催されるこの試合は、次のとおり入場券が優待されます。
①無料入場券
▼対象 町内の小・中学生
▼入手方法 学校を通じて後日配布する「チラシ」を、試合当日球場付近の特設テントでスタッフに渡してください。入場券1枚+

▼日時 毎月第4水曜日 11時～12時(要予約)
※相談日以外も保健師が相談に応じます。

※窓口に来られない場合は、保健師や必要に応じて専門医、看護師、作業療法士などが自宅に訪問します。

【こころの健康相談】

精神疾患の治療や社会復帰、生活上の困りごと、認知症に関する相談に保健師が対応します(無料、秘密厳守)。

▼日時 月・金曜日(祝日・年末年始除く)9時～17時

※面接相談は要予約。内容によっては訪問指導も実施します。まずはお電話ください。

【HIV・エイズ相談】

エイズに関する悩みや不安に関する相談、匿名での血液検査に専門の医師などが対応します(無料、秘密厳守)。

▼日時 6月2日(土)13～14時、4日(月)18時30分～19時30分、6日(水)13～14時

※当日中に検査結果がわかります(追加確認検査が必要な場合は後日になることもあります)。

※6月1日～7日は「愛媛HIV検査普及週間」です。ぜひご利用ください。

共通事項

▼場所・申込先 愛媛県中予保健所(松山市北持田132)
☎909-8757

ジェット風船1個と交換します。

②キャップ引き換え券付入場券

▼対象 中予地区に在住の人
▼入手方法 6月9日(土)までに松前公園体育館(☎984-7227)でお求めください。

▼価格 700円

※雨天などで中止の場合、7月7日(土)坊っちゃんスタジアムの試合で利用できます。

●愛媛県民球団(株)

☎914-8102

第16回男女共同参画社会づくり推進県民大会

▼内容 JAXA名誉教授・技術参与の的川泰宣氏の講演など

▼日時 6月19日(火)13～15時

▼場所 ひめぎんホールサブホール50分

大雨の場合は国道 11 号と 33 号を通行止め

大雨などで落石や土砂崩れなどの恐れがある場合、道路利用者を未然に危険から守るために、国道 11 号と 33 号の一部を通行止めにします。通行止めになった場合は、安全確保のため、規制区間内の通行をしないようにしてください。

豪雨など異常気象時に掛ける場合は、ラジオの道路情報や道路情報板に表示される道路状況を確認するとともに、パソコンや携帯電話などで最新の情報を確認してください。

■道路情報の入手先

・パソコン
道路情報提供システム
<http://www.skr.mlit.go.jp/info/regulate/kyk/its/>
左側の「情報別一覧表示」→「本日の規制情報」



・携帯電話
右の2次元バーコードからアクセスしてください。

●国土交通省 松山河川国道事務所 ☎972-0034
日本道路交通情報センター(愛媛県内の道路情報) ☎050-3369-6638

子どもや女性に関する電話相談

【子どもと女性の権利110番】

女性や子どもをめぐる問題について、弁護士が電話相談に応じます(相談無料、秘密厳守)。

▼日時 6月25日(月)10～15時

▼電話番号 915-7783

●愛媛弁護士会

☎941-6279

【子どもの人権110番】

いじめ、体罰、児童虐待など子

どもの人権問題に関する電話相談の受付時間を延長します。相談は人権擁護委員、法務局職員が応じます(相談無料、秘密厳守)。

▼受付延長日時
①6月25日(月)～29日(金)8時30分～19時
②6月30日(土)・7月1日(日)10時～17時

※通常は平日8時30分～17時15分

▼電話番号 0120-0007-110 (IP電話不可)

●松山地方方法務局人権擁護課

☎932-0888

▼申し込み 代表者氏名、連絡先、人数を記入してはがき、ファックス、Eメールか電話で申し込み。

▼申込先 〒790-8570

松山市一番町4丁目4-2

県男女共同参画課事業係

☎912-2332

FAX 912-2444

Eメール

danjokyodo@prefhime.jp

消費力アップ通信

訪問販売での契約書は必要?

■質問

訪問業者に排水管などの無料点検を受け、排水管の高圧洗浄などを勧められて契約したが、少額なので領収書しかもらわなかった。契約書は必要ですか?

■答え

訪問販売の場合、クーリング・オフ期間は「契約書」の受領日から8日以内です。少額の工事であっても契約が成立したら、直ちに「契約書」をもらいましょう。

●少額の契約でも一度契約すると、シロアリ駆除や基礎補修工事などを次々と勧められるケースもありますのでご注意ください。

●「契約書」受領日から8日後でも、真実でないことを言われた場合などは、取消しを求める方法があります。ご相談ください。

安心して役場の相談窓口にご相談ください!

相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受付中です。

▷消費者ホットライン ☎0570-064-370

▷消費生活相談窓口(産業課内) ☎985-4120

毎週火曜日は専門の相談員が対応します。

●6月の納税●

町県民税 第1期・全期

納期限は 7月2日(月)

◎納期限内にお納めください◎

口座振替は 6月25日(月)

町県民税・国民健康保険税(特別徴収分)6月期分は年金支給日に差し引き納付となります。

人のうごき

(H 24.4.30 現在)

区分	人口	前月比
男	14,868	+ 110
女	16,321	+ 10
合計	31,189	+ 120
世帯	12,909	+ 143



作りたいのは、みんなが見に来るようなソラマメ。

4月から6月が旬。現代でも店頭に出回る期間は短く、はつきりと季節を感じさせてくれる「ソラマメ」。

恵久美の田村勝希さん(74)・英子さん(72)夫妻は、勝希さんが退職した15年前から、本格的にソラマメ作りに取り組んでいる。現在、7アールで「陵西二寸」を栽培。「安心して食べてほしい」と減農薬に努めている。

寒い日も雨の日も一日に何度も畑に足を運ぶ勝希さん。英子さんは「勝希くんに会うんやったら、家行くより田んぼいったほうがええってみんなが言うんよ。こんなにソラマメを愛しとる人、他におるんやろか」と笑う。

高温多湿に弱いソラマメは、夏にからないように、秋に種をまいて初夏に収穫する。寒さにも弱いため、冬でも温暖な土地でしか育たない。温暖な松前町は、全国的にも有名なソラマメの産地。しかし、栽培には手間と時間がかかる。9月に播種を行い、10月の定植後は、つるをU字やL字型に誘引し、実のなる位置を調整する。肥料をやったり、消毒したりしながら、収穫期まで手を掛け続ける。

「ソラマメに相談しもって育てていくのが大事やと思うんよ。病気に苦しんでないかと、今、何を欲しがるとるとか、ちよくちよく見てやらんと」と勝希さん。

現在、約100戸の農家が栽培している。勝希さんはソラマメ部会長

を務めたこともある。当時は会員を誘ってたくさん視察研修に出掛けたという。『連れて行ってくれて良かった』って喜んでくれた。そんなが今でも私の励みになつとる」と話す勝希さん。「部会長をする以上、他の見本になるようにせんといかんと思つてた。それが苦じゃなくて、熱中できる原動力やった」とも。役が終わった今でも「みんなが見にくるようなソラマメを作りたい」と笑顔を見せる。

今年は乾燥と低温で、全体的に茨つきが悪かった中、二人の畑では立派に実をつけた。誘引の細やかさ、畑に足を運ぶ回数を知れば、それも納得だ。

広い畑の中で、二人はいつも対面して作業を進める。いろんな話をしながら、笑い声を響かせながら収穫していく。ソラマメを袋いっぱい収穫すると「重くなったら置いとけよ」と自然に出る勝希さんの心配り。そんな二人の手で育てられたソラマメには、なんだか優しさが詰まっているよう。

「20年ソラマメを作ってきたけど、ソラマメの成長は、その年その年によるけん。元気なうちは、もつとソラマメと相談しもって、いいものを作りたい。一人じゃいかん。二人三脚でやらんと。お互い元気でおらないかな」と優しく英子さんに微笑みかける勝希さん。「そうですね」と返す英子さん。二人の表情はまぶしいほど素敵だ。



大事に育てたソラマメを愛おしそうに収穫する勝希さん

「ソラマメに相談しもって
育てていくんが大事」



そっと手を掛け収穫していく英子さん



粒数が多く、一粒一粒もぷっくり大きく育ったソラマメ



「これからも二人三脚で」
素敵な笑顔を見せる田村夫妻



4月から5月の中旬にかけて、北伊予校区では各分館で運動会が行われました。
4月は、15日の中川原をかわきりに、2地区の分館で運動会が開催されました。
競技は、チームが1列に並び、サッカーボールを頭の上から後ろに渡し、そのスピードを競うなど工夫を凝らしたものが多く、老若男女問わず大勢の人が参加しました。
また、運動会に併せて、防災クイズや、子どもたちが消火器の使い方などを学ぶ、防災訓練も行われました。
地域のコミュニケーションや世代間の交流がさまざまな形で図られ、楽しい1日を過ごせたのではないのでしょうか。

東 公民館	神崎210 ☎984-11159
春の運動会	

おはなしかい	
日時	6月23日(土) 11時
場所	文化センター2階 第2研修室
絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。	

6月のふるさとライブラリー	
○開館時間	9時30分～19時
○休館日	6月30日(土)

◆特急ワイドビューひだに乗り損ねた男／西村 京太郎
◆見とこ、行つとこ、トコトコ四国／もぐら
◆三匹のおっさん ふたたび／有川 浩
◆心霊探偵八雲 9／神永 学
◆天使たちの課外活動 2／茅田 砂胡
◆「超」入門 失敗の本質／鈴木 博毅
◆三毛猫ホームズの夢紀行／赤川 次郎
◆50歳を超えても30代に見える生き方／南雲 吉則
※この他にもたくさんのお本が入っています。

図書館	筒井633 ☎985-14140
松前町ふるさと ライブラリー	



「わからないことはたくさんあるの、あつていいの。市営斎場前に建つ、一軒のうどん屋。暖簾をくぐるのは、命の旅立ちを見届けたひとたち：(峠うどん物語)」「きみの人生は終わつたも同然。謎の言葉をかける老人と青年は旅に出る。京都の小路から、はるか宇宙の：(三十光年の星たち)」「つい、手にとってみたくなる、そんな一冊が西公民館の図書室にあります。
推理小説から料理本、旅の情報、CD付き手あそびの本など、幼児から高齢者まで楽しんでもらえるよう、少ないながらもさまざまなジャンルの本を取りそろえています。
皆さん、ぜひ一度西公民館の図書室をのぞいてみてください。

西 公民館	北黒田966-2 ☎984-15313
図書室	

一般書	ナミヤ雑貨店の奇蹟 東野 圭吾 著 / 角川書店
あらゆる悩みの相談に乗る、不思議な雑貨店。しかしその正体は…。物語が完結するとき、人知を超えた真実が明らかになる! 全5編収録。	

負けない! クルム伊達公子 著 / ポプラ社

37歳で現役に再挑戦し、今も世界で活躍するテニスのクルム伊達公子。常に挑戦を続けるトップアスリートが、がんばることの楽しさ、おもしろさを伝える。なんでもQ&A付き。



一般書	バイ貝 町田 康 著 / 双葉社
今を生きるには、飽くなき消費を続けるしかないのだろうか…。溜まりゆく鬱を散ずるため、「私」はホームセンターに向かった。果たして鬱を散ずることはできるのか。超激烈文芸作品。	

児童書	アンパンマンとバナナダンス やなせ たかし 作・絵 / フレーベル館
絵本	
バナナダンス祭りの参加者を探しに来たバナナマン。アンパンマンたちが祭りに来てくれることになって大喜び。ところが、みんなより先にバナナ島に戻ると島が大変なことに…。	



4月24日に第一回の研修会を実施しました。これは各分館の新役員体制が共通理解を図るためのもので、毎年度初めに行っています。多くの役員さんたちが参加しての研修となり、岡田校区の満ち溢れるパワーと本館事業に寄せる熱意などが感じられました。
研修会では、講師に愛媛県市町教育委員会連合会会長の金本房夫先生をお迎えし、「ここは私たちのふるさと」と題して講話をいただきました。「古里」「望郷」と「向都離村」で思うふるさとより、選択的定住民として岡田地区を考えたいという話に参加者一同、共感しました。本館としてもふるさとに誇りを持てるよう、リーダー育成に励んでいきたいと思えます。

北 公民館	昌農内456-1 ☎984-17529
分館役員・愛護部役員研修会	

◆「加齢によるもの忘れ」なら
①朝食に何を食べたか即答できないが、時間をかけると主食、副食を思い出せる ②もの忘れの自覚がある ③人物や時間・場所の意識があり、理解できる
◆「認知症によるもの忘れ」なら
①朝食を食べているにも関わらず「朝食はまだ？」と出来事全てを思い出せない ②もの忘れしている自覚がない ③人物や時間・場所まで分からなくなることがある
「加齢によるもの忘れ」でも、放置していると軽度の認知症になり、アルツハイマー型認知症になる可能性が高いと言われています。
「もの忘れ」が激しいと感じるのであれば、早めに専門医の診察を受けて下さい。

◆「加齢によるもの忘れ」は、脳の神経細胞の減少による老化現象で誰にでも生じますが、それが「認知症によるもの忘れ」なら、脳の神経細胞が早く消失するという病気のようです。

包括支援	筒井710-1 ☎985-14205
松前町地域包括 支援センター	

ふるさと歴史散歩⁸⁵

～松前史談会レポート～

徳丸1番地を訪ねる

徳丸について、何よりも読者の皆さんにお伝えしたいことが2点ある。

①「徳丸尚歯会」が今年100周年を迎えた

大正2年5月16日、高忍比売神社の氏子及び崇敬者などの有志者をもって組織し、第1回を開催した。設立趣意書には、「夫れ老人は現社会を産出したる過去の功労者にして実にわが地方の至宝なり」とある。その後毎年必ず行われ、敗戦を挟んだ未曾有の時代にも途切れることなく継承されたことは、驚異である。住民性の粘り強さと篤実を物語るものであるが、何が培ったのであろうか。

②高忍比売神社の「夫婦の楠」

ご本殿裏に大きな木が茂るが、そこにある楠2本の枝が数メートル上空で手をつないでいる。めったにないことだが、永い間に血脈を通じたのである。これを「連理の枝」という。「空にあっては比翼の鳥となり、地にあっては連理の枝とならん」という言葉があるが、夫婦が未永く仲良く暮らそうという意味である。ぜひお参りして願を懸けてみては。さらに、ここはご安産の神様であり、古くから皇室のご出産の砌には安産の御祈祷のご奉仕をしてきた。ご霊験間違いなし。

■第100回徳丸尚歯会(5/13)

後方は高忍比売神社楼門。記念碑の除幕風景。

■夫婦の楠「連理の枝」

見上げると中央で2本の楠の枝が繋がっている。是非、現場で。



1



2

6月のふるさと歴史散歩は、新しいテーマで(出合橋一塩屋海岸一想い通り一夫婦橋一高忍比売神社)を巡る。

8時30分、庁舎南駐車場出発。乗用車に分乗。

☎ 松前史談会(鷺野) ☎ 984-5439

Boys&Girls,Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



私たちがクラスをまとめます

菊池戒くん 二神元治くん 横山優一郎くん
Kikuchi Kai 上高柳 Futagami Genji 西古泉 Yokoyama Yuichiro 西古泉

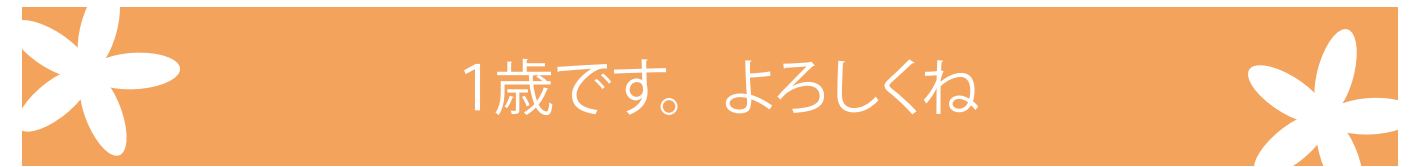
湯浅睦実ちゃん 日野愛梨ちゃん 大西璃乃ちゃん
Yuasa Mutsumi 西古泉 Hino Airi 北川原 Onishi Rino 上高柳

岡田小学校は「リーダーを育てたい」という思いから、十数年ぶりに学級委員(各クラス男女1人)を復活させました。3年生は、横山優一郎くん、大西璃乃ちゃん、二神元治くん、日野愛梨ちゃん、菊池戒くん、湯浅睦実ちゃんがクラスをまとめます。

「みんなのために役立ちたいと思い立候補した」とイキイキと話す睦実ちゃん。しかし、児童たちにとってはなじみのなかった「学級委員」。何をするのか、よく分からない中でのスタートでした。

「元治くんと相談しながらクラスを引っ張っていきます」と話す愛梨ちゃん。学級委員という立場を自ら考え、相談していく中で、みんな仕事が見えつつあります。その仕事ぶりは「体育館に行くときなど人数を確認して整列させます(元治くん)」「先生がいないときにしゃべってはいけません(戒くん)」「そうじの時に作業の指示を出したり、率先して行動したりします(優一郎くん)」と頼もしい限りです。

「学校だけでなく、家でも自分から、お手伝いするようになった」という璃乃ちゃん。『率先して行動し、みんなをまとめる』リーダーは着実に育ち始めています。



なかや ひな
中矢 陽菜 ちゃん

宗意原
平成23年6月18日生

(父) 真治さん (母) 綾さん

いつも元気いっぱい陽菜ちゃん。楽しい思い出作ろうね。



たくぼ ちさき
田窪 千咲 ちゃん

新立
平成23年6月15日生

(父) 健太郎さん(母) 幸子さん

これからもたくさんの笑顔を送らせてね



ぜんけ あらた
善家 新太 くん

恵久美
平成23年6月24日生

(父) 崇さん (母) 真智子さん

わが家のエンジェル新ちゃん。みんなの元気の源です。

8月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真(デジタルデータも可)を持参してください。

*先着6人です。

募集期間 6月1日㊥～6月15日㊥

▶総務課広報情報係 ☎ 985-4132

食育メニューコンクール入賞作品レシピ

※
優秀賞

なすとピーマンと豚肉のみそ炒め



エネルギー 430kcal

■作り方

- ①なす、ピーマンはへたを切り縦半分に切った後、乱切りにする。
- ②豚肉は一口大に切る。
- ③青じそはせん切りにする。
- ④フライパンにサラダ油をひき、なす、ピーマンの順

■材料 1人分

なす……………1本
ピーマン……………1/2個
豚バラ薄切り肉……………50g
青じそ……………1枚
ちりめん……………大2
みそ……………大2
砂糖……………大1
みり……………大1/2
酒……………大1/2
しょう油……………小1
サラダ油……………少々

A

に炒めて、やわらかくになったら取り出す。

⑤豚肉を炒めて肉の色が変わったら④を戻して炒め合わせる。

⑥合わせ調味料Aを入れてさらに炒める。

⑦青じそとちりめんを混ぜる。



上野巧洋さん

松前中2年

■コメント

なすやピーマンは苦手な人が多いけど、この料理ではおいしく食べられます。

行 会 ってこーわい ってこーわい

音訳ボランティア 「もみの木」

広報まさきと社協だよりを
声で描いてお届け

No. 45

発足して1年の音訳ボランティア「もみの木」。毎月1回、広報まさき、社協だより、昔話、エッセー、てかがみなどをテープに吹き込み、視覚障がい者や小さな字が読みづらい高齢者に無料で届けています。

「まちの情報を1日でも早く届けたい」というみんなの思いで、テープに収める内容を吟味し、担当割を決め、録音に向けて各自練習します。

録音当日も「今の発音はこうした方がいい」など、みんなで意見を出し合いながら、直前まで練習します。

いよいよ本番。優しい声色で、情感たっぷりに読み上げていく皆さん。丁寧に60分テープに吹き込んでいきます。

そんな皆さんの声で描かれ、完成したテープは、メンバーが直接利用者に届けています。利用者の「ありがとう」「来月も楽しみにしています」などの言葉に、グループ同、心が和むと言います。

香出さんは「これからもメンバーで心を一つに、人の心に音訳テープを届けていきたい」と話していました。



1. 収録の様子 2. 意見を出し合いながら練習するメンバー

視覚障がいの人、小さな字が読みづらい人、広報まさきや社協だよりをテープで聞いてみませんか。希望者には無料でお届けします。

☎代表 香出美由喜 ☎ 984-8833

編集後記

徳丸尚歯会を取材中、地域の人から何度も「徳丸の先人は水の確保に苦労した。その苦労のおかげで今がある」という言葉を耳にしました。地域のことを語り継いだり、真剣に考えたりしている姿勢に感動します。徳丸には徳丸の歴史、雰囲気があるように、どの地域にもその地域らしさがあります。これからもいろんな地域の雰囲気を感じ、広報まさきで伝えていきたいと思っています。(高橋)

何かを始めて、それを100年続けようと思うのは、大変なことでも、とても続けられないような気がします。第1回の尚歯会の皆さんも、100年続ける行事にできると思わなかったかもしれませんが、100年続いていく尚歯会を見ると、200周年を迎える姿が簡単にイメージできるのは私だけでしょうか。まさに「継続は力となり、力がまた継続となる」ということ。何でも簡単にあきらめず、続けるようにしたいですね。(松田)

Proud! Japan

広報まさきに有料広告を載せませんか？

広報まさきに掲載する有料広告を募集しています。希望者は、町ホームページをご覧になるかお問い合わせください。

◆広告掲載枠

広報まさきの裏表紙(下欄3枠、1枠の大きさ=縦40ミリ×横60ミリ、フルカラー)

◆配布状況

毎月1日発行。発行部数1万1500部。町内全世帯へ配布

◆広告掲載料

1枠、1月当たり2万円

☎総務課広報情報係 ☎ 985-4132